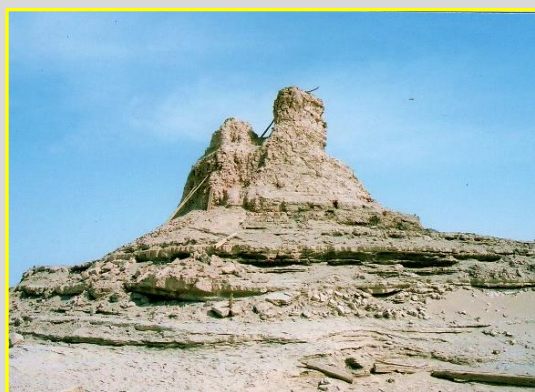
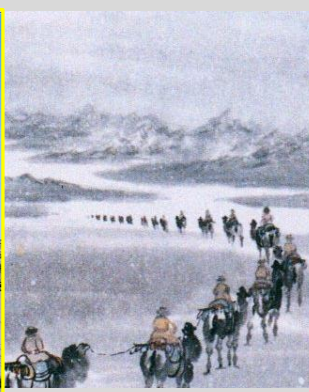


漢詩に流れる悲愁と孤高の精神



楼蘭王国の仏塔



王者の風格を持つ嘉峪関長城

撮影 山田勝久

中国は「詩」の国です。「文章（詩）は経国の大業にして、不朽の盛事なり」・「二句三年にして得、一吟すれば双涙流る」と……。詩を作ることは、天地の理法を解し、調和の法則を得るものとして、隋から清まで約 1300 年間、科挙を実施して主として、詩で人材を登用しました。唐代の宰相は 446 人いますが、そのうち 213 人が科挙の進士科の出身で、作詩をもって採用されています。

しかし、唐代の名作を集めた『全唐詩』や『唐詩選』には、科挙に落ちた詩人の作品が多く収められ、そこには悲愁と孤高の精神が脈動しています。中国文学に流れる思想性に満ちた孤愁を、詩作品を引用しつつ解明します。（山田勝久）



講師 **山田 勝久** さん

大阪教育大学 名誉教授
橿原市観光大使

【講師紹介】

11月2日（水曜日）**14時から15時30分まで**

**受講
無料**

会場 大阪府立中央図書館 2階多目的室

（大阪府東大阪市荒本北1-2-1）

定員 40名

* 参加申し込みは、インターネット・FAXで
10月8日から申込開始、詳しくは裏面へ。

1943年 愛知県生まれ。北海道教育大学教授、大阪教育大学教授などを経て、現在は大阪教育大学名誉教授。NHK文化センター京都、西宮教室「シルクロード」講師。橿原市観光大使。

著書に『唐代散文選』、『唐代文学の研究』、『唐詩の光彩』、『シルクロードの光彩』、『シルクロード悠久の天地』（笠間書院）、『パルミラの光彩』（雄山閣）など多数。西域の古代調査26カ国66回。

①申込方法:FAX、インターネットのいずれかとなります。

※グループでの申込及び重複申込は不可となりますので1名ずつお申込みください。

②定 員:40人(事前申込・多数抽選・座席指定)

- ・申込多数の場合は抽選となります。
- ・受講の可否については、受講票等にてお知らせいたします。申込期間終了後、10日を過ぎても連絡がない場合は、確認のため、お電話ください。

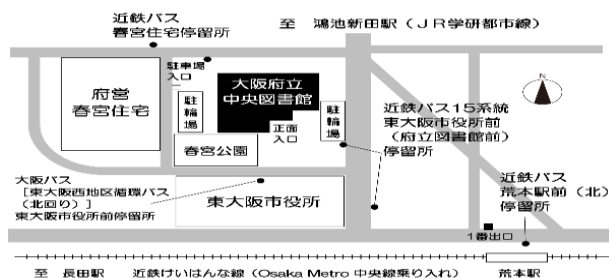
③受講料:無 料

④申込期間:10月8日(土曜日)午前9時から10月22日(土曜日)午後5時まで

⑤そ の 他:

- ・講演会の参加に際し、配慮が必要な方は事前にご相談ください。
- ・受講当日、発熱等の症状がある場合には参加を控えるとともに、咳エチケット、マスクの着用、手洗い、手指の消毒のご協力をお願いいたします。
- ・万一、館内で新型コロナウイルス感染が発生した場合には、来館者の安全確保のため、申込時に記入していただいた連絡先等の情報を、必要に応じて、保健所等の公的機関へ提供させていただくことをご了承ください。

FAX でのお申込みの場合	インターネットにてお申込みの場合
下記記入欄にご記入の上、 FAXにてお申込みください。	当館HPトップページ「催し物案内」→【読書週間記念講演会】「漢詩に流れる悲愁と孤高の精神」のページからお申込みください。



問い合わせ：
大阪府立中央図書館「生涯学習事業担当」
〒577-0011 東大阪市荒本北 1-2-1
TEL：06-6745-0170
FAX：06-6745-0262

FAX 用申込書 (FAX：06-6745-0262)

枠内に必要事項をご記入の上、この用紙をそのまま送信してください。(表裏にご注意！)

◆講座名	読書週間記念講演会 漢詩に流れる悲愁と孤高の精神		
◆お名前 (ふりがな)			
◆電話番号		◆FAX 番号	
◆メールアドレス			